平成24年10月29日

各 位

上場会社名　株式会社 セキュアヴェイル
代表者　代表取締役社長 米今　政臣
（コード番号　3042）
問合せ先責任者　取締役　管理本部長 三木　亮二
（TEL　06-6136-0020）

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成24年５月11日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成25年3月期第2四半期（累計）個別業績予想数値の修正（平成24年4月1日～平成24年9月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	459	△23	△23	△23	△709.26
今回修正予想(B)	337	△48	△48	△48	△1,506.10
増減額(B-A)	△122	△25	△25	△25	
増減率(%)	△26.6	―	―	―	
（ご参考）前期第2四半期実績（平成24年3月期第2四半期）	490	△21	△21	△21	△676.32

平成25年3月期通期個別業績予想数値の修正（平成24年4月1日～平成25年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	1,000	48	48	43	1,325.56
今回修正予想(B)	850	2	2	0	0.00
増減額(B-A)	△150	△46	△46	△43	
増減率(%)	△15.0	△95.8	△95.8	△100.0	
（ご参考）前期実績（平成24年3月期）	978	15	15	14	441.79

修正の理由

情報セキュリティ業界においては、国際的ハッカー集団による、特定の企業や官公庁などをターゲットとした標的型攻撃により、セキュリティに関する意識は高まっているものの、大規模な情報消失事故や情報流出問題により、情報の外部委託に対するリスクも高まっていることから、設備投資のみならず、レンタルサーバーやホスティング、一部のクラウドサービスについても、依然として厳しい状況となっております。

このような経済状況の中、当社は、経営基盤の安定化のために、ストック型サービスの拡販をメインミッションとして、新たなパートナー開拓と、既存顧客の深耕を図ってまいりましたが、企業の設備投資に対する姿勢が想定よりも慎重であることから、商品売上が大幅に減少することになり、また、それに伴い構築や運用サービスが獲得できなかったため、サービス収入も減少する結果となりました。

その結果、第2四半期累計期間の売上高が計画比122百万円減の337百万円と前回予想を大きく下回る見込みであり、営業利益、経常利益及び四半期純利益につきましても前回予想を大きく下回る見込みであります。

通期については、第2四半期累計期間の実績を踏まえ、売上高を150百万円引下げております。

（注）上記の予想は現時点で入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後さまざまな要因によって異なる結果となる可能性があります。

以 上